



# 共成



昭島市立共成小学校  
校長 佐伯 孝司  
令和 2 年 4 月 6 日

学校ホームページ <http://www.city.akishima.ed.jp/~kyosei/>

## 共に成し遂げる過程で「ありがとう」が生まれる学校 校長 佐伯 孝司

お子さんのご進級、ご入学、心よりお祝い申し上げます。児童一人一人が、目標に向かって努力したり、誰かを思いやる気持ちを表したりして、自分自身のよさと成長を感じる場面が積み重なっていくことを願っています。学校でそのような場面をつくるのは、まだ先のことになってしまいました。しかし、登校日、学校再開の折には、その姿を間近で感じることができるのをとても楽しみにしております。

この3月以降、学校ホームページや一斉メールを通じてのお知らせやお願いが多くなり、ご負担をおかけし、心苦しく思うとともに、共成小の保護者の皆様、地域の皆様の温かいご理解とご協力に感謝申し上げます。教職員一同、保護者・地域の皆様と共に、児童の幸せのために力を尽くしてまいりたいという思いを新たにいたしました。どうぞよろしく願い申し上げます。

本校ホームページのトップページ右上の「掲示板」を開いていただくと、臨時休業期間中にご家庭でも活用できる情報を見付けていただけたと思います。その冒頭に、「少しでもえがおで、元気ですごしてほしいなあとながっています。そこで、このページをつくりました。」「できることを見つけ 計画を立ててできるだけがんばってみること それができるみなさんでいてくれるよう、おうえんしています。」と書いています。

指示されたことを理解し、丁寧に取り組むことも、とても大切な力です。一方で、自分で「自分ができることがある」と考え、それを見付ける力も、とても大切だと考えます。さらに、先を見通して計画を立ててみることも。また、自分のもっている経験や知識、以前に学んだことを活用して、自力でできるところまで問題解決に当たることも。これからの学びに求められる力そのものです。学校としても、登校日の指導や休業中のホームページ等での情報提供を工夫して、臨時休業中の児童の成長を支えていくことができるよう努めてまいります。

進級、入学したばかりのお子さんが、明日も学校に来ることができない、先生や友達と学ぶことができない、その気持ちにも寄り添いながら対応してまいります。お子さんのことで、ご心配なことがありましたら、学校にご相談ください。

この1年間、次のような学校づくりに努めたいと考えています。

本校の教育目標	めざす学校像
助け合う子	児童が自他を尊重し、「やさしさ」を感じる学校
★考える子（重点目標）	児童が課題を解決する過程で、「学びがい」を感じる学校
きたえる子	児童が心と体の健康に関心をもち、「元気」を感じる学校

### 期待する児童の姿

- ・誰かのために自分ができることを考え実行する姿
- ・思いや考えを共有し、学び合い、認め合う姿
- ・声を掛け合い一緒に運動する姿 互いに支え合う姿

## 共に成し遂げる過程で「ありがとう」が生まれる学校

教職員一同、児童の成長を願う心をつにして、目標を共有しながら、指導・支援にあたることができるチームでありたいと思います。また、目標に向かう過程にこそ、豊かさがあります。結果に至る過程において、どのように周囲の大人がかかわっていくのか…とても大切なことです。私たちは、その過程において、児童の変容を見出し、その気持ちを受け止めつつ支援しながら、その価値を児童自身に伝えようとする教職員集団でありたいと考えます。児童が自己肯定感・有用感をもち、誰かを思いやり、誰かの役に立てる自分を見付け、周りの人の存在のありがたさを感じながら学校生活を充実させてほしいです。その過程で、たくさんの「ありがとう」を生み出していく1年間をつくりたいと思います。